

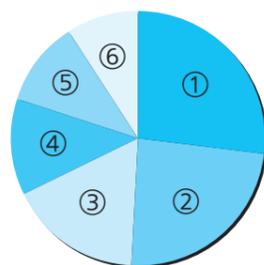


— あなたが創造する “未来都市” とちぎ —

「市長へのアイデア直通便」内容別集計表

項目	件数 (%)	内容 ※ () 内は件数
① 産業振興	49 (27)	観光振興 (29)、商工業振興 (3)、労働者問題 (1)、企業・商業施設誘致 (1)、インター周辺の開発 (5)、農産物のPR (2)、禁猟区 (1)、農地 (2)、渡良瀬遊水地に関すること (5)
② 行財政運営	47 (24)	まちづくり (13)、福田屋百貨店閉店 (8)、県庁周辺 (2)、大学誘致 (2)、内部管理事務 (9)、コミュニティFM (1)、合併 (2)、国際理解 (2)、広報 (1)、鉄道 (3)、議会 (3)、外郭団体 (1)
③ 都市基盤整備	33 (17)	道路管理 (9)、道路整備 (4)、河川管理 (4)、公園管理 (3)、公園整備 (3)、施設管理 (2)、遊歩道整備 (1)、駅周辺整備 (2)、自転車専用道路 (4)、下水道施設整備 (1)
④ 保健福祉	23 (12)	下都賀総合病院問題 (8)、高齢者福祉 (4)、子ども誕生祝い金 (1)、保育園・児童館 (3)、子ども政策 (1)、検診 (2)、医療 (1)、介護保険 (1)、募金 (1)、ワクチン接種 (1)
⑤ 教育文化	22 (11)	学校教育 (2)、学校施設整備 (3)、学校保健 (1)、生涯学習 (6)、文化・文化財 (7)、スポーツ (2)、図書館 (1)
⑥ 生活環境	18 (9)	防犯・交通安全 (2)、公共交通 (3)、市民協働・ボランティア (2)、市民サービス向上 (3)、環境配慮・エコ (2)、ごみ資源化・減量化 (2)、ごみ処理・美化 (4)
合計	192 (100)	

内訳のグラフ



たくさんのアイデア・ご提案
ありがとうございました

平成22年9月の1か月間を受付期間として募集したところ、106通(提案192件)の手紙が寄せられました。なお、この数は期間終了後の受付分も含みます。

その提案を分類すると、項目別で多いのは「産業振興」に関するアイデアが49件と最も多く、次いで「行財政運営」に関する提案が47件、「都市基盤整備」に関する提案が33件となっています。

また、内容別に見ると、「観光振興」に関する提案が29件と最も多く、栃木市の観光事業が、多くの方から関心をお寄せいただいていることが分かりました。続いて「まちづくり」に関することが13件ありました。内容別集計は上の表のとおりです。

新市における初のアイデア直通便ですが、特徴的な内容として、下都賀総合病院の移転に関することや、福田屋百貨店閉店に関するご意見が多数ありました。主なアイデアについて、ご紹介いたします。

協働の「未来都市」とちぎのまちづくりに役立たせていただきます。

参考となるアイデア・提案の多かったアイデア
◎お寄せいただいた提案の中で、実現されたものや、今後も積極的に取り組んでいきたいアイデアです。

渡良瀬遊水地

日本一の遊水地で日本一のイベントを開催
集客が見込める、トップシーン以外の花火大会(7・8月を除く)の開催。

観光・文化

市内中心に、壊れかけの古い蔵が未修理で残っているため、修繕し新たな観光資源として、蔵を再利用してほしい。蔵を利用した博物館をつくってほしい。



観光
風情の残る巴波川の景観をフルに活用
現存の歴史的建造物を生かした今後のまちなみ・景観を考えるならば、積極的に古民家風の建物を増築してほしい。

インター周辺

農産物直売所を設け、年間を通じて活用できる観光農園をつくる。
市民サービス向上
窓口対応・電話対応について、市職員は徹底してほしい。
①電話をとる時の言葉・態度
②属している課の内容のある程度の理解・把握
③人の話を聴く基本的な態度
④わかりやすく、丁寧な説明

内部管理事務

市職員全体の意識・モチベーションのレベルアップ。職員の適正な配置。広域人事異動の実施。人件費の見直し。

公共交通

市内循環バスをジャスコ方面へ延長してほしい。

駅周辺整備

栃木駅南口の開発。駅近郊の立地条件を生かして、ビルを建設し、「ビジネスの南口」にする。

平成22年度人権を考える
市民の集い

問合先 人権推進課 ☎24-2444

市では、人権尊重のまちづくりを推進するため、人権についての講演および展示会を開催します。講演では、映画「もののけ姫」の主題歌を歌って一世を風びしたカウンターテナーの米良美一氏をお招きし、難病やいじめとの格闘の末に、歌の世界で生きることの決意した自身の体験談から、誰もが尊重されることの大切さ、夢を実現することの素晴らしさについてお話しいたします。

◇日時 2月26日(出)

午後1時30分(午後1時開場)

◇場所 栃木文化会館(旭町)

◇講師 歌手 米良 美一氏

◇演題 「生きながら生まれ変わる」



◇費用 入場無料(整理券等はありません)

◇定員 1,200人(先着順)

※市内小学生の人権書道や人権原画コンテストへの出品作品等の展示を行います。

皆さん、ぜひお越しください。

◇問合先 本 人権推進課 ☎(24)2444

幸せを求めて

道路管理
栃木の石畳について、観光都市を目指すなら、維持管理・再舗装等をよく考えてほしい。



文化・文化財

下野国庁跡の発掘・復元。
成田山雲龍寺を文化財として観光名所としてみてはいかがか。

◇問合先 企画課 ☎(21)2429

◎そのほか、多数ご意見をいただきました。抜粋してご紹介します。

子ども政策
虐待などの悲しい環境の子どものいない未来をつくってほしい。ママへの教育等を行うなど、やさしい言葉をかけあえる社会を目指してほしい。



情報管理
若者が多く集まる栃木駅前、栃木県初のコミュニティFMラジオ局を開局する。

福田屋百貨店閉店

閉店後も1階の食料品売り場は残してほしい。2階より上と駐車場は市役所として活用する。

下都賀総合病院関係

病院を中心とした大きな福祉地域をつくるのはどうか。福祉関連企業や介護施設を誘致すれば、雇用の拡大にもなり、まちが活性化する。

5へJつ味

市長と直接対話ができる対話集会のようなものがあれば、参加したい。

道路管理
通学路にガードレールを設置してほしい。側溝や縁石の補修してほしい。

